



第22回 資源循環型肉牛生産シンポジウム2025

入場料
無料

Future With Cows

牛とともに歩む未来

～資源循環型生産の一事例から～



日時

2025年10月23日(木)

11:30-13:00 / 13:30-17:30

場所

帯広畜産大学 講堂

〒080-8555 北海道帯広市稲田町西2線11

私たちの暮らしの中で、牛は当たり前のように存在しています。しかし近年では、温室効果ガスの排出、生産効率、土地利用といった観点から、畜産業、特に牛の飼養が環境負荷の要因として批判的に語られる場面も増えてきました。一方で、牛という家畜は、人が直接利用できない草資源をタンパク質やエネルギーに変換する能力をもち、農業における資源循環や土壌の維持、さらには地域経済や文化の継承にも深く関わってきました。人と牛との関係は国や地域によって多様であり、国土が限られており土地利用型畜産が難しい日本においても、独自の共存のかたちが築かれてきました。

地球環境への負荷は、畜産業単体で評価されるべきものではなく、私たちの経済活動全体の中で相対的に捉えられるべきものです。そのうえで、持続可能性と経済性を両立しながら、生産方法の改善や多様な取り組みに挑戦していくことは、畜産業に携わる私たちの責務と言えます。日本各地では農業資源や気候条件が異なることから、肉用牛生産においては、「画一的で最適な生産方法」よりも「地域に根差した多様な生産方式」を積み重ねていく視点が求められているのではないのでしょうか。

私たち環境リサイクル肉牛協議会では、これまで、自給粗飼料や食品製造副産物、未利用資源等を活用する資源循環型畜産について取り上げてきました。これらの取り組みは、廃棄物の発生抑制や輸入飼料依存の軽減に寄与するだけでなく、牛本来の能力を活かしながら環境負荷の低減にもつながる可能性を持っています。資源循環型生産は、持続可能な牛肉生産の一形態として、地域における多様な畜産の在り方につながるものと考えます。

北海道は国内有数の食料生産地域であり、広大な土地資源を活用した牛の飼養が可能な地域です。そこに資源循環型畜産を取り入れることで、より環境に配慮した生産体系を築くことが期待されます。本シンポジウムでは、持続可能な肉用牛生産の一つのかたちとして、道内におけるオーガニックビーフ生産の一事例を通じて、資源循環型畜産の可能性について、研究者、生産者、流通業者など多角的な立場からご講演をいただき、「牛とともに歩む未来」のかたちを考えていきたいと思います。

基調講演

「エコフィードを活用した有機肉用牛生産に係る

環境負荷の試算」

農林水産省 研究統括官室 堤 道生 氏

話題提供1

「有機醤油の搾り粕の有効利用」

(株)ヤマキ 相談役 角掛 康弘 氏

話題提供2

「榛澤牧場の食品製造副産物を活用した肉牛生産

～オーガニックビーフ生産の取り組み～」

(有)青山商店 代表取締役専務 青山 次郎 氏

話題提供3

「ナチュラル・オーガニックビーフの取り組み」

コープデリ連合会 生鮮調達畜産部 次長 米本 大介 氏

話題提供4

「肉専用種枝肉共励会の成績について」

司会：北海道酪農畜産協会 宝寄山 裕直 氏

解説：帯広畜産大学 教授 口田 圭吾 氏

パネルディスカッション

パネラー：講演者、消費者代表

※各講演者の講演内容はタイトルの内容となりますが、講演タイトルは(仮)となります。

映画上映

「World Without Cows ～牛なき世界～」

提供：オルテック・ジャパン合同会社



意見交換会

希望者のみ

日時 10月23日(木) 18:30～

場所



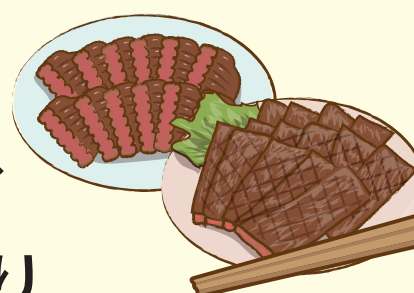
ご宴会・お食事

ふじもり

ふじもり

(帯広市西2条南11丁目8)

参加 参加費：一般 6,000円／会員 4,000円／学生 3,000円



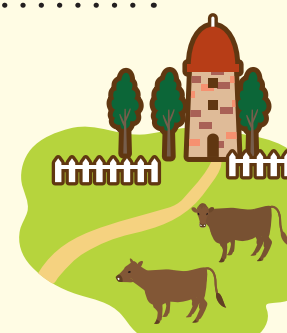
現地検討会

希望者のみ

日時 10月24日(金) 10:30～

場所

榛澤牧場(釧路市)



共催：環境リサイクル肉牛協議会、北海道アンガス牛振興協議会、北海道短角牛振興協議会、北海道オーガニックビーフ振興協議会

後援：帯広市、帯広畜産大学、北海道十勝総合振興局、芽室町農業協同組合、十勝農業協同組合連合会、北海道総合研究機構畜産試験場、北海道酪農畜産協会、NHK帯広放送局、北海道新聞帯広支社、日本農業新聞北海道支所、十勝毎日新聞社、一般社団法人 北海道中小企業家同友会

シンポジウム
申込み・問合せ先

TEL:0156-64-0610 FAX:0156-64-3212

e-mail: ebeef.kanrikyou@gmail.com (地独)道立総研機構 畜産試験場 肉牛グループ 担当：岩上 弦太郎

